



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）
心身ともに健康な生徒（剛健）
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 Tel：31-0019
令和6年11月13日 校長 平山 裕

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

一人何役もこなして全員で創り上げた最高のステージ ～三峯祭

爽やかな気候となりました10月26日（土）に、たくさんのご来賓の方々、保護者の皆様にご来校いただき、第78回三峯祭を開催しました。「僕らを結ぶ31の輪みんなで創る 最高のステージ」のスローガンのもと、生徒たちは夏休みから準備・練習を積み重ねて当日を迎えました。「ご来場くださった方々に楽しんでもらいたい」「お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたい」という思いを胸に舞台へあがった生徒たち。コントやダンスでオープニングを盛り上げる姿、自分の考えを語る表情、合唱曲のメッセージが伝わるように心を合わせて歌う声、役になりきって演じるキャストをスタッフが精一杯支える演劇、メンバー全員で心をつなげてたく和太鼓、思いをダンスで表現したパフォーマンス、思い出に残る後夜祭、全ての場面で見せてくれた真剣な表情、終わった後のほっとした笑顔に、充実感、達成感を感じられる三峯祭になりました。一人一人が自分ができることは何かを考えて行動し、生徒たちの心が結ばれて創り上げられた最高のステージであったと思います。

オープニングのコント



実行委員のダンス「プリンパンパンボン」



少年の主張「違っていいんだ」



英語スピーチ「保護犬」



広島平和記念式典参加報告



全校合唱「世界にひとつだけの花」



座敷童との交流を通じた成長を描いた 演劇「ユタと不思議な仲間たち」



新たなアレンジに挑戦した和太鼓「屋台囃子、山彦、八丈」



好きなメニューで楽しい昼食タイム



ダンスのパフォーマンスに魅せられました



展示クイズに真剣



後夜祭 三峯祭振り返りクイズで楽しく



保護犬の現状と自分の思いを英語で ～下地区中学校英語スピーチコンテスト

第34回下都賀地区中学校英語スピーチコンテストが10月17日（木）壬生城址公園ホールで開催され、寺尾中学校代表として、●●●●さんが出場しました。“A rescued Dog”（保護犬）というタイトルで、**自宅で保護犬を飼っている経験から、保護犬の現状や保護施設での職員の取組などについて学んだこと、将来、獣医師になり保護活動にも取り組みたいという思いを英語でスピーチしました。**とてもきれいな発音で聞きやすく、私を含め来場した観衆が聞き入っていました。



自分たちで栽培、収穫したサツマイモで調理実習 ～技術・家庭科

11月12日（火）2,3時間目に寺尾公民館で、アシストネットボランティアの方々にご指導いただき、スイートポテト作りに挑戦しました。生徒たちが1学期に苗を植えて、2週間前に収穫したサツマイモを使用しました。調理しやすいように、事前に準備していただいたので、皮むき、カット、蒸して潰す、バターや砂糖、牛乳を混ぜる、形にして焼く作業を効率よく進められました。最初は戸惑いながら、アシストネットボランティアの皆様



に優しくご指導いただいたおかげで、完成することができました。自分で調理したスイートポテトは、さぞかしおいしかったでしょう。ボランティアの皆様大変お世話になりました。



生徒会の活動紹介～ 毎月実施アルミ缶回収（給食環境委員会）



給食環境委員会では、毎月アルミ缶とペットボトルキャップの回収を行っています。1回の回収では、それほど多く集めることは難しいですが、生徒たちが、地道に毎月回収することで年間では結構な重さを回収することができています。11月24日（日）の生徒会・PTA リサイクル活動の時に併せて出す予定です。ご家庭のご協力に感謝申し上げます。